

水のみち部門

市民協働による水辺づくり ～こてはし台調整池～

こてはし台調整池水辺づくり協議会



管理型調整池を多自然型調整池に変える取組みを、大学・自治会・小学校・行政の4者協働による「こてはし台調整池水辺づくり協議会」にて行い、夢の調整池と題して小学校児童に描いてもらった絵画等の作品を基本計画に反映させて完成しました。

現在では、地元住民の憩いの場として活用され、「こてはし台調整池水辺を守る会」が発足、維持管理されています。また、小学校では子ども達の環境・体感教育の場として写生会や自然観察の場として活用されています。